

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択】子ども虐待の予防と防止/子どもの貧困問題について考える～いま危機に直面する福祉国家と次世代の再生産(新課題)

クラスCD	ハ-211	開講日・定員	8/21(金)・50名
対象職種	教諭、養護教諭、栄養教諭	講習会場	茨城大学水戸キャンパス
講習科目名	子ども虐待の予防と防止	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	数井 みゆき (かずい みゆき)	所属	教育学部
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	全教員	担当時間	3時間
講習内容	児童虐待の処理件数はH30年には15万件を超え、毎年増加の一途をたどっている。45%ほどが就学前に、35%ほどが小学校で発見されている。このような現実には学校現場にもさまざまに影響を与えることとなる。虐待的な養育を受けた子どもの特徴を理解し、その背後にある問題や学校園で行う対応について学ぶ。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・児童虐待に関して正しい知識を持ち、子どもに対する指導を的確に行えるようになること。 ・学校園全体で児童虐待には対応する必要があることを理解すること。 		
受講者への 事前連絡事項	特にないが、児童虐待のニュースなどに関心を払っておいてほしい。		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 実技考査 <input type="checkbox"/> 口頭試験 <input type="checkbox"/> その他 (備考)	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。 <input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。 (備考)
講習科目名	子どもの貧困問題について考える～いま危機に直面する福祉国家と次世代の再生産	講習の形態	講義・発表
担当講師名(ふりがな)	清山 玲(せいやま れい)	所属	人文社会科学部
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	全教員	担当時間	3時間
講習内容	子どもの将来、キャリアを展望しながら、小・中・高の子どもの発達段階に応じた教育や支援のあり方を考えます。そのうえで教育現場から子どもたちの状況とどのように支えているかなどについて発表し情報交換等を行います。構成: 1. いま危機に直面する福祉国家と次世代の再生産 2. 親の所得格差と子どもの教育格差～貧困の連鎖と教育～ 3. いま教育現場に求められている変化と子ども支援・キャリア支援 4. 教員相互の情報・意見交換		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ①見えにくい子どもの貧困問題を社会問題として理解し説明できる。 ②国や自治体、地域のNPOなど子ども支援政策についての知識を身につける。 ③学んだことを学校現場に活かして組織として子どもに何がきるかを考え行動できる。 		
受講者への 事前連絡事項	‘子どもの貧困’というテーマでインターネットや新聞・雑誌記事・NHK等の番組を検索してみてください日本財団子どもの貧困対策チーム『徹底調査 子供の貧困が日本を滅ぼす 社会的損失40兆円の衝撃』(文春新書、856円)、阿部彩『子どもの貧困』『子どもの貧困パート2』(岩波新書、820円)、貧困統計HP、「子どもに広がる見えない貧困」(NHKスペシャル20170212放映 オンデマンドで視聴可能)などに事前に目を通していただくと深く理解できると思います。		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 実技考査 <input type="checkbox"/> 口頭試験 <input type="checkbox"/> その他 (備考)	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。 <input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。 (備考)

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択】現代社会と道德教育(新課題)

※この講習を受講する方は同名の講習科目を含む講習を受講できません。

クラスCD	ハ-212	開講日・定員	8/21(金)・50名
対象職種	教諭、養護教諭、栄養教諭	講習会場	茨城大学水戸キャンパス
講習科目名	現代社会と道德教育	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	生越 達 (おごせ とおる)	所属	大学院教育学研究科
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	全教員	担当時間	6時間
講習内容	<p>道德教育に焦点を当て、その今日的意義や実践の充実を図るための内容・方法等について検討する。今日の児童・生徒の心身の発達や人間形成上の課題を踏まえ、道德教育のもつ役割を理解するとともに、道德教育の実践をより充実したものとするための実践上の課題、学校組織全体として道德教育の実践の充実を図る上で求められる点等について検討する。</p> <p>(1) 道德教育の今日的意義と課題</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代社会における人間形成の在り方と課題 ・道德教育の今日的意義と課題 <p>(2) 道德教育の実践の充実に向けて</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習指導要領の改訂と道德教育 ・道德教育の実践の充実と他の教育活動との関連 ・学校全体での運営・実施体制の充実 		
到達目標	<p>(1) 子どもたちの規範意識や学ぶ意欲の低下、さまざまな問題行動の背景にある社会の問題を理解する。</p> <p>(2) 現代社会を生きる子どもたちにどのような道德教育を行っていくことが必要なのかを理解する。</p>		
受講者への 事前連絡事項	適宜プリントを配布します。一部演習方式の授業を含みます。		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。
	<input type="checkbox"/> 実技考査		<input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。
	<input type="checkbox"/> 口頭試験		
	<input type="checkbox"/> その他		
	(備考)		(備考)

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択】授業研究の課題と方法(新課題)

クラスCD	ハ-213	開講日・定員	8/21(金)・40名
対象職種	教諭、養護教諭、栄養教諭	講習会場	茨城大学水戸キャンパス
講習科目名	授業研究の課題と方法	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	杉本 憲子 (すぎもと のりこ)	所属	大学院教育学研究科
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	全教員	担当時間	6時間
講習内容	<p>授業研究は、子ども理解や授業方法について、教師が学び合う重要な場として位置づけられてきた。本講習では、その意義や課題について考えるとともに、具体的な授業の検討も行いながら、子どもの学びの視点に立った授業研究の方法、教師の学び・成長につながる校内授業研究のあり方について考える。</p>		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・授業研究の意義や課題について理解することができる。 ・事例等に基づいて具体的な授業の考察を行い、授業を見る視点や授業研究の方法について検討することができる。 		
受講者への 事前連絡事項	講習で使用する資料については、適宜プリントを配布します。		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 実技考査 <input type="checkbox"/> 口頭試験 <input type="checkbox"/> その他 (備考)	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用了資料やノートなどの持ち込みを可とする。 <input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。 (備考)

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択】言語活動と語彙/言葉を理解するということ(新展開)

クラスCD	ニ-213	開講日・定員	8/21(金)・50名
対象職種	教諭のみ	講習会場	茨城大学水戸キャンパス
講習科目名	言語活動と語彙	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	鈴木一史 (すずきかずふみ)	所属	教育学部
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	小・中・高教諭(国語)	担当時間	3時間
講習内容	①「言語活動」について、具体的な語彙教材をもとに、参加者同士のワークショップ型活動によって理解を深める。 ②平成29年度の学習指導要領の「学習内容の改善・充実」に挙げられている「語彙指導」について、現在の先端的なデータをもとに考えていく。		
到達目標	①「語彙」について、データに基づいて捉えることができ、これからの語彙指導について考察することができる。 ②「言語活動」についての実践的体験により、言語活動における内省ができる。		
受講者への 事前連絡事項			
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。
	<input type="checkbox"/> 実技考査		<input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。
	<input type="checkbox"/> 口頭試験		
	<input type="checkbox"/> その他		
	(備考)		(備考)
講習科目名	言葉を理解するということ	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	川嶋 秀之(かわしま ひでゆき)	所属	教育学部
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	小・中・高教諭(国語)	担当時間	3時間
講習内容	私たちは、言葉を交わし文章を読んだりして言葉を理解したつもりになっているが、何をどう理解しているのだろうか。本講義では、国語の教科書に登載されている具体的物語作品や俳句等を例に取り、言葉の意味の構造・コンテキスト(文脈)の関与・表現の呼応など、さまざまな要素を視野に入れながら、言葉を理解するとはどういうことか、またその理解の度合いを深めるためにはどうすればよいかを考えてゆく。		
到達目標	言葉を一般的概念的に理解するのではなく、言葉の意味のディテールや文章の構造・呼応、コンテキスト等、さまざまな要素を考慮しながら言葉の理解ができるようになる。		
受講者への 事前連絡事項	特になし。		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。
	<input type="checkbox"/> 実技考査		<input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。
	<input type="checkbox"/> 口頭試験		
	<input type="checkbox"/> その他		
	(備考)		(備考)

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択】初等理科教育の現状と課題及び小学校理科の授業づくり/ESD(持続可能な開発のための教育)と防災教育(新展開)

クラスCD	ニ-214	開講日・定員	8/21(金)・40名
対象職種	教諭のみ	講習会場	茨城大学水戸キャンパス
講習科目名	初等理科教育の現状と課題及び小学校理科の授業づくり	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	宮本 直樹 (みやもと なおき)	所属	教育学部
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	小教諭	担当時間	3時間
講習内容	国内外の調査(PISA、TIMSS、全国学力・学習状況調査)から見える児童の理科教育の現状と課題を説明し、小学校理科の学習指導要領の内容を踏まえつつ理科の授業づくり(ものづくりも含む)について検討します。さらに、理科の授業に影響を及ぼしている国内の理科教育研究の動向についても解説します。受講者間のディスカッションも取り入れたグループワークも実施します。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・国内外の調査から見える児童の理科教育の現状と課題を理解できる。 ・小学校理科の学習指導要領の内容を踏まえつつ小学校理科の授業づくり(ものづくり)を検討できる。 ・国内の理科教育研究の動向を理解できる。 		
受講者への 事前連絡事項	・小学校学習指導要領解説 理科編(文部科学省、平成29年7月)の内容を確認しておいてください。		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。
	<input type="checkbox"/> 実技考査		<input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。
	<input type="checkbox"/> 口頭試験		(備考)
	<input type="checkbox"/> その他		(備考)
(備考)			
講習科目名	ESD(持続可能な開発のための教育)と防災教育	講習の形態	講義・演習
担当講師名(ふりがな)	郡司 晴元 (ぐんじ はるもと)	所属	教育学部
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	小教諭	担当時間	3時間
講習内容	・平成29年3月の学習指導要領では「持続可能な社会の創り手となる」という文言が前文や総則にある。また、「自然災害」という文言が各教科にあり、理科もその一つである。理科教育に関連するものとして、持続可能な開発のための教育(ESD)や防災教育について、演習も含めながら紹介する。		
到達目標	・持続可能な開発のための教育(ESD)や防災教育の基礎的な事項を理解できる。		
受講者への 事前連絡事項	特になし		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。
	<input type="checkbox"/> 実技考査		<input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。
	<input type="checkbox"/> 口頭試験		(備考)
	<input type="checkbox"/> その他		(備考)
(備考)			

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択】「深い学び」につながる家庭科の学習指導(新展開)

クラスCD	ニ-215	開講日・定員	8/21(金)・30名
対象職種	教諭のみ	講習会場	茨城大学水戸キャンパス
講習科目名	「深い学び」につながる家庭科の学習指導	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	佐藤 裕紀子(さとう ゆきこ) 木村 美智子(きむら みちこ)	所属	教育学部
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	小・中・高教諭(家庭)	担当時間	6時間
講習内容	家庭科の教科指導、教育内容の充実を目指すこの講習では、家庭経営領域および衣生活領域の学習のあり方について理解を深める。学習指導要領における新設箇所と新たな視点を概説し、家庭経営や衣生活をめぐる現代的課題に対する家庭科としてのアプローチについて論ずる。以上を踏まえて、「深い学び」につながる家庭科の学習指導について実践的に学ぶ。		
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・家庭経営や衣生活をめぐる現代的課題を理解し、説明することができる。 ・「深い学び」につながる家庭科の学習指導を提案することができる。 		
受講者への 事前連絡事項	『小学校学習指導要領(平成29年告示)解説 家庭編』、『中学校学習指導要領(平成29年告示)解説 技術・家庭編』、『高等学校学習指導要領解説 家庭編』(平成30年告示または平成21年告示)のいずれか1冊と、授業で使っている家庭科の教科書を1冊、ご持参ください。		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験 <input type="checkbox"/> 実技考査 <input type="checkbox"/> 口頭試験 <input type="checkbox"/> その他 (備考)	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。 <input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。 (備考)

令和2年度 茨城大学教員免許状更新講習シラバス

【選択】生体リズムと心身の健康/幼児期における科学的教育(新展開)

クラスCD	ニ-216	開講日・定員	8/21(金)・50名
対象職種	教諭のみ	講習会場	茨城大学水戸キャンパス
講習科目名	生体リズムと心身の健康	講習の形態	講義
担当講師名(ふりがな)	青柳 直子 (あおやぎ なおこ)	所属	教育学部
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	幼稚園教諭	担当時間	3時間
講習内容	子どもの健康で安全な生活を確保することは、保育活動において最も重要なことである。生体リズムの乱れにかかわる心身の問題が増加している現状をふまえ、本講義では生体リズムと心身機能との関連や乳幼児を取り巻く生活の現状について概説する。それらをふまえ、基本的健康習慣の確立に向けた教育的・環境的支援のあり方について多角的に検討する。		
到達目標	乳幼児の生体リズムに関する現象や現代社会において心身ともに健康に生活するために必要な視点について理解できる。		
受講者への 事前連絡事項	これまでの取り組みについて簡単な紹介ができるようにしておくことが望ましい。		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。
	<input type="checkbox"/> 実技考査		<input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。
	<input type="checkbox"/> 口頭試験		(備考)
	<input type="checkbox"/> その他		(備考)
	(備考)		
講習科目名	幼児期における科学的教育	講習の形態	講義及び演習
担当講師名(ふりがな)	五島 浩一 (ごとう こういち)	所属	教育学部
主な受講対象者 これ以外の希望者も受講可	幼稚園教諭	担当時間	3時間
講習内容	<ul style="list-style-type: none"> ・幼稚園教育と小学校教育のつながりを考えた環境領域の指導の在り方や幼児期にふれさせたい自然体験など、学力の基礎となる学びの芽を育むための科学的教育の在り方について、以下に沿って概説する。 <ol style="list-style-type: none"> 1) 幼児期の科学的教育の重要性 2) 環境領域における自然体験の指導 3) 学びの芽を育む身近な科学的活動 ・グループやペアでの学習及び演習等を取り入れる。 		
到達目標	学びの芽を育むために、幼児期にどのような科学的教育をすべきか理解できる。		
受講者への 事前連絡事項	フィールドワークを予定していますので、活動しやすい服装で参加してください。		
成績評価の方法	<input checked="" type="checkbox"/> 筆記試験	認定試験に関して	<input checked="" type="checkbox"/> 講習で使用した資料やノートなどの持ち込みを可とする。
	<input type="checkbox"/> 実技考査		<input type="checkbox"/> 持ち込みは不可とする。
	<input type="checkbox"/> 口頭試験		(備考)
	<input type="checkbox"/> その他		(備考)
	(備考)		